



幻想的なたいまつ行列

この日は、城跡で松源院の住職が経を読むなど供養祭を行ったあと、参加者一人一人がたいまつを手に集落へ向けて出発。山道には、幻想的な長い列が続きました。

9月13日、本館地区の伝統行事「たいまつ祭り」が、本館城跡地で行われ、地域住民など約40名が参加しました。  
このたいまつ祭りは、慶長10年（1605年）、領民の一揆により本館城が落城。その翌年から続いた飢饉や疫病が、城主や一揆に加わって命を落とした領民によるたたりではないかと恐れられた領民が、たいまつを掲げて霊を供養したのが始まりです。

**本館地区の伝統行事**  
**「たいまつ祭り」**



元気いっぱい走ったよ

町内の子ども園の運動会が9月5日と12日に行われ、園児たちは楽しそうに元気いっぱい駆け回りまわした。  
各会場ではたくさんユニークな競技が行われ、園児たちはお父さんやお母さんの手を引っ張りながら駆け回っていました。  
また、わが子の姿をカメラにおさめようと、子どもたちを追いかけながら撮影する保護者の姿があららちらで見られ、ほのぼのとした光景が広がっていました。

**ユニークな競技を親子で楽しんだ**  
**子ども園運動会**

9月16日、八峰町シルバー人材センター（池田忠男会長）が町の玄関口である道の駅みねはまの松の剪定をボランティアで行いました。  
この活動は環境美化だけでなく会員の剪定技術の向上も狙いとしており、この日は朝9時から能代市内の造園業者の指導を受けて、伸びすぎた枝の切り落とし作業を行い、33人の会員がさわやかな汗を流しました。  
八峰町シルバー人材センターでは、皆さんの生活に役立つ様々な作業を請け負っています。まだまだ現役のシルバーパワーを活用してみませんか。



花庭のお手入れはおまかせください

**道の駅松の剪定ボランティア**  
**八峰町シルバー人材センター**

9月5日、石川多目的集会施設で石川フェスティバルが行われました。  
このフェスティバルは、地元活性化や地域住民の世代を超えた親睦などを目的に隔年で開催しています。  
この日は午後3時から焼き鳥や焼きそばの屋台がオープンすると続々と住民が集まり、トラックの荷台を使った特設ステージでバンド演奏や踊り、カラオケ大会に特産の石川そば早食い競争、また男鹿市の太鼓グループ「なまはげ郷神楽」も特別出演するなど多彩なイベントが繰り広げられました。  
子どもからお年寄りまで幅広い住民が参加し、秋の収穫前に楽しい一夜を過ごしました。



石川いい男3人衆によるバンド演奏

**収穫前のたのしい一夜**  
**石川フェスティバル**



いっぱいとれたよ

このほど、町内子ども園園児らによるサツマイモ掘りが行われ、子どもたちは収穫の秋を体験しました。  
この収穫体験は、5月に自分たちが植えた苗のサツマイモで、子どもたちはこの日を待ちわびていました。  
子どもたちは畝の間にしゃがみ込み、サツマイモを指して土を掘り始めると「あったー！」「大きいー」と畑は大騒ぎ。なかにはツルに連なった「大物を引き抜いて手や顔を泥だらけにしながら「ヤッター」と喜ぶ姿も見られるなど、おいしいサツマイモがたくさんとれて、みんな大満足の様子でした。

**子ども園園児らが**  
**イモ掘り体験**



長寿と健康を祈願

9月6日、平成21年度八峰町敬老式が峰栄館で開催されました。今年の対象者は、初養老115名、80歳（傘寿）164名、八十八歳（米寿）62名の合計341名と金婚夫婦62組でした。  
はじめに行われた神事では、それぞれの代表者が玉ぐしを奉納して長寿と健康を祈願しました。その後、加藤町長が「皆さんの豊富な経験や知恵をまちづくりに生かしていきたい。今日までの人生をゆっくりにかみしめ、新たな一歩を踏み出してください。」と祝辞を述べました。  
式典終了後の余興では、琴と尺八の演奏やボランティアグループの踊り等が披露され参加者たちを楽しませました。

**まだまだ元気です**  
**八峰町敬老式**

9月29日、八峰町証明書交付事務協定書締結式が役場会議室で行われました。  
新庁舎の完成に伴い八森庁舎と埴川出張所が廃止されたことから、住民の利便性向上のため、町内5郵便局とJA秋田やまもと2支店でも住民票の写しや印鑑証明、納税証明書などが発行できるように業務取り扱いに関する協定を締結しました。  
10月1日からサービスを開始していますが、郵便局とJAでは発行できる証明書の種類が異なります。また、本人確認も必要ですのでご注意ください。詳しくは、広報はっぼう9月号5ページをご参照ください。



ワンストップサービスをご利用ください

**八峰町証明書交付事務**  
**協定書締結式**

9月7日、防犯パトロール車贈呈式がファガスで行われました。青色回転灯を搭載したパトロール車は、全国防犯協会連合会が全国の自治体に寄贈しているもので、本町へは県内で4番目となります。  
町ではパトロール車の寄贈に合わせ、防犯協会とPTA、スクールガード、住民有志などによる「八峰町安全パトロール隊」を結成しており、贈呈式終了後には、同パトロール隊の出発式も行い、早速パトロールに出発しました。  
今後は、週1回児童・生徒の下校時間に合わせ、パトロール車による巡視活動を行います。



下校時間に合わせてパトロールします

**防犯パトロール車が寄贈されました**  
**八峰町安全パトロール隊出発式**